



# FAURE REQUIEM

第9回県南フィルハーモニー合唱団演奏会

プログラム  
PROGRAM

ヘンデル:水上の音楽  
HÄNDEL:

ハイドン:トランペット協奏曲  
HAYDN:TRUMPET CONCERT

フォーレ:レクイエム  
FAURE:REQUIEM

指揮/アントニン・キューネル Antonin kühnel

ソプラノ/林ひろみ Hiromi Hayashi

バリトン/佐藤宏之 Hiroyuki Sato

トランペット/神代 修 Osamu Kumashiro

合唱/茨城県南フィルハーモニー合唱団 IBARAKI Kennan Philharmony Chorus

管弦楽/東京メモリアルアンサンブル Tokyo Memorial Ensemble

合唱指揮/郡司 博 Hiroshi Gunji

合唱副指揮/発声指導/佐藤あけみ Akemi Sato 佐藤宏之 Hiroyuki Sato

練習助手/高橋ユリ Yuri Takahashi

練習ピアニスト/笈川晴美 Harumi Oikawa 小松崎徳子 Noriko Komatsuzaki

田部香代子 Kayoko Tabe 小川雅子 Masako Ogawa

県南フィルハーモニー合唱団第9回演奏会

フォーレ「レクイエム」演奏会

音楽監督/佐藤宏之 Hiroyuki Sato

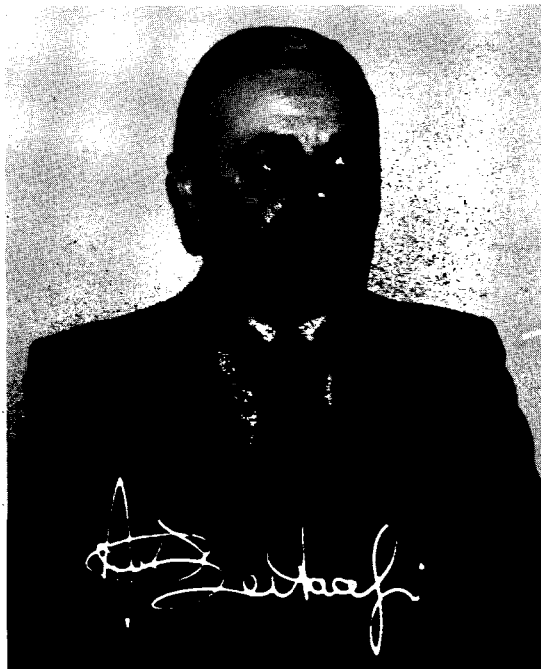
1988年12月10日(土) ノバホール

佐藤宏之・佐藤あけみの両名が師事し、  
県南フィル合唱団の発声訓練の源泉とな  
った

元ミラノ スカラ座トレーナー

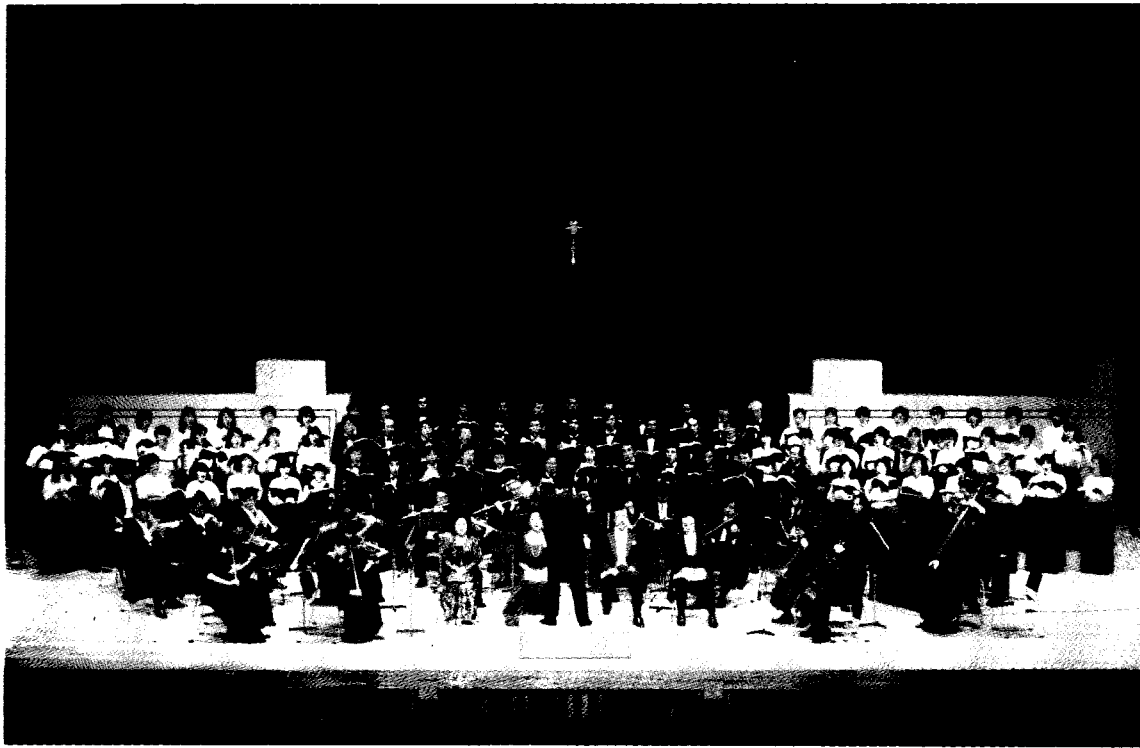
アンジェロ・ベルタッキ氏

(イタリア エミリアロマーニャ州在住)



ご注意とお願い

- 本日の演奏会はレコーディングをしておりますのでデジタルのアラーム ビュービは鳴らさないで下さい。
- 演奏中の写真撮影および録音は固くおことわり致します。



## 県南フィルハーモニー合唱団フォーレ「レクイエム」を歌う会会員名簿

県南フィル合唱団代表・音楽監督 佐藤 宏之

県南フィル合唱団常任指揮者 佐藤あけみ      県南フィル友の会代表幹事 高位 陽子  
 県南フィル協会代表幹事 吉田 純子      県南フィル事務局 原 真知子

### ソプラノ

浅野 佳子	荒井 靖子	飯田 浩子	井上麻紀子	浦辺 隆子	岩野留美子	英木 玲子
円道久美子	大里 亮江	太田キイ子	太田庸起子	小柳 侑子	加藤美菜子	金丸あつ美
金森 えみ	河原井雅子	栗山 芳江	小林 由佳	高橋 ユリ	酒井 夏子	佐藤真智子
志村 千草	志村 穂澄	関 佑子	関口 恭子	西川佐和子	子上千恵子	根本貴美江
羽鳥 嘉純	原 真知子	福田 和代	堀江佳紀子	三橋 順子	前川 和子	前本 孝子
松永 和子	吉井田美子	渡辺 祥子	松浦 浩子	古谷 久美	三澤佳美子	渡辺 和子
多田久美子	井上 恵子	二宮 智子	松田まさ子	金枝 直子	中根 和子	

### アルト

愛川 紅舟	飯塚伊久美	猪川 真弓	岩野 祥子	小沢 智子	小野 悦子	大松崎陽子
大沼亜紀子	軽部真理子	木村真理子	斉藤加寿子	斉藤 幸枝	島田 千秋	島田富喜子
住本 和子	鈴木由美子	須藤 康子	相馬由美湖	田辺比佐代	高位 陽子	坪川嘉代子
中島寿美子	中園 阿里	成田 喜恵	春山 暁美	久松 よし	宮本 悦子	八巻富久子
山中 和子	岡野 博美	高田真由美	三谷 典子	矢口 陽子	油原 悠子	

### テノール

荒居 哲也	大森 敏秀	緒方 康裕	加藤 正紀	鴨志田直樹	河原井忠男	木村 芳宏
小寺 洋一	坂本 欣也	佐藤 勉	富重 正蔵	箱田 健児	松本 英男	谷地 弘安

### バス

石井 春夫	糸長 悟	井上 久	内海恵一郎	江良 皓	及川 悟郎	荻田 幸雄
桜岡 知彦	高階 侃	橋場 秀正	堀部 一寿	松山 雅則	八木 則茂	柳田 稔泰
山根誠一郎	池田 武					

# ごあいさつ

県南フィル合唱団常任指導

佐藤 あけみ

いづれは 土となり 風となり 宇宙のチリとなって いづこかへ行く 運命の私たちが 同じく形のない『音楽』という魔法の とりことなって 肩寄せあい 自らの力を出しきって 大波小波を乗り越え ここに又 メテタク 第9回目の演奏会を開くこととなりました。

デュカキス風に云えば これまでに多くのものを与えてくれた 数百人の人々に 感謝の念を持ち乍ら 心静かに レクイエムの響きに 耳傾けたいと思います。



## ●指揮 アントニン・キューネル

1941年ブラハに生まれる。ブラハ・コンサヴァトリと、ブラハ・アカデミーで指揮法と打楽器を学んだ。コンサヴァトリ時代にすでに打楽器奏者として活躍をはじめ、アカデミー在学中にも国立劇場オーケストラのティンパニー奏者をつとめた。1970年6月にオルミュッツで行われた青年指揮者コンクールに入賞(第2位)チェコ文化省より給費を受けブラハ・F O K交響楽団において指揮の実際を学んだ後、チェコスロバキア国内各地のオーケストラと協演好評を博す。その後テヘラン・オペラの音楽監督として在任中、1973年武蔵野音楽大学の招聘により客員教授として来日、管弦楽を始め、吹奏楽、室内楽等数々の演奏会を成功させている。

1976年新星交響楽団の指揮者となる。俊正ウィンド・オーケストラの特別ゲストとして指導に当たり、全日本吹奏楽コンクールにおいて朝日新聞社より特別指揮者賞を与えられる。1977~79年、武蔵野音大オーケストラ及びウィンドアンサンブルと共に数々の演奏会を成功させ、ブラスバンド(ウィンドアンサンブル)のレコードをソニーより発売。

1979年~80年、母校ブラハコンゼルヴァトリにて和声楽とオーケストラの指揮にあたる。

1980年~82年、マリアンスケラーズニェ(マリエン・バード)オーケストラにて常任指揮者を務めるかたわら、チェコスロヴァキア、イタリア、ドイツ、オーストリアなどヨーロッパ各地で多くの演奏会を成功させた。

1982年2月より再び武蔵野音大客員教授として来日している。

1983年には本学ウィンドアンサンブルのアメリカ演奏旅行に同行し各地で絶賛を博している。

## 郡司 博<合唱指揮>



武蔵野音楽大学卒業。指揮法を山田一雄、ハンス・レーヴライン両氏に、声楽を小田清、光信貞緑、永井智子、安田収吾各氏に師事。オーケストラ付大曲をうたう大合唱団を各地で数多く指導し、その指導力は高い評価を得ている。また、文化庁派遣講師をつとめ、東北から九州まで広範囲に活動し、各地の合唱団に客演指揮者として招かれている。とくに新星日響のすべての合唱付定期演奏会、また、日フィル創立25

周年及び都響20周年演奏会でマーラーの《千人の交響曲》など、オーケストラの代表的演奏会でも活躍している。又、昨年7月に行なわれた新星日響のブリテン《戦争レクイエム》においても絶賛をあげた。三多摩市民合唱団の他に、新星日響合唱団、東京オラトリオ研究会、都響創立20周年記念合唱団、新宿区民第九合唱団、合唱団〈樺〉、女声合唱団〈コール・ロベリア〉の指揮者をつとめている。

## 林ひろみ《ソプラノ》



東京芸術大学卒業、同専攻科修了。1969年より1971年までイタリアのミラノに留学「国立ヴェルディ音楽院」にて学ぶ。その間「メラーノ国際オペラコンクール」、「国際ロマン派音楽フェスティバル」等に入賞。帰国後は二期会を中心に藤原歌劇団、東京オペラプロデュース、日本オペラ協会等で数々のオペラに出演。「ラ・ボエーム」のミミとムゼッタ、「カルメン」のミカエラ、「蝶々夫人」の蝶々さん、「パリアッチ」のネッタ、「外奪」のジョルジュエッタ、「友人フリッツ」のスーゼル。「セヴィリアの理髮師」のロジーナ、「フィガロの結婚」の伯爵夫人、「コシファントウツテ」のデスピーーナ、

「リゴレット」のジルダ、「シモンボッカネグラ」のアメリア、「椿姫」のヴィオレッタ、「ねじの回転」の家庭教師、「唐人お吉」のお吉、「修善寺物語」の桂等を演じている。その他、モーツァルト、フォーレ、ヴェルディの「レクイエム」、ベートーヴェンの「第九」、「ミサソレムニス」、ヘンデルの「メサイア」等のコンサートにも出演。

渡辺高之助、中山悌一、疋田生次郎の各氏に師事。第7回ウィンナーワルトオペラ賞受賞。二期会会員。東京音楽大学講師。

## 佐藤宏之《バリトン》

- ・1947年、福島生まれ。
- ・1955年 8才よりViolinを始める。
- ・1964年、17才よりHornを始める。

NHK Symphony OrchestraのHorn奏者 藺清隆氏にHornを師事する。

1967年、武蔵野音楽大学に器楽科で入学。

音楽大学ではhornを専攻。

1972年、音楽大学卒業後、新星日本交響楽団のホルン奏者となったが、すぐに日本・ブルガリア友好協会の派遣でブルガリアに渡り、民族音楽などを研究。この中で声楽に興味を持つ。

- ・帰国後1975年27才より、声楽の勉強を始める。
  - ・1978～イタリアに留学。Angelo Bertacchi氏と出会い訓練を重ねた。パルマ音楽院に入学。
  - ・1980年、東京にてリサイタル。音楽関係各誌に掲載。声楽家として仕事開始。
- 主にコンサート歌手として日本の主要なオーケストラと共演し、

Fäure;Requiem

Händel;Messiah

Beethoven;Symphony No.9,etc.のソリストとして歌う。

オペラでは、

ビゼー「カルメン」のモラレス、

Mozart「Zauberflöte」のPapageno、etc.

その他日本人作曲家による作品に出演。

- ・1980年、リサイタル。
- ・1981年、オペラコンサートリサイタル。
- ・1984年、リサイタル。  
(イタリア ミランドラ市にて)
- ・1987年、イタリア古典歌曲リサイタル。
- ・1988年、中国大連にてイタリア古典歌曲リサイタル(大連市文化局)  
茨城県南フィルハーモニー合唱団音楽監督、日本航空合唱団常任指揮者、土浦短期大学講師、中国・沈陽音楽大学客員教授、二期会会員。



## 神代 修《トランペット》

昭和42年9月8日生まれ。

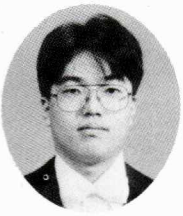
竹園東小、竹園東中、常総学院を経て、昭和61年、東京芸術大学入学。昭和62年度、東京文化会館推せん新人演奏会オーディション合格。

第4回日本管打楽器コンクールトランペット部門第1位入賞

昭和63年、カラヤン＝ベルリン・フィル日本公演、エキストラ出演。

昭和63年、第57回日本音楽コンクールトランペット部門第2位入賞(1位なし)

現在3年在学中。津堅直弘、杉木峯夫、中山富士雄の各氏に師事。



# 県南フィル合唱団活動紹介

